

野口 茂



此の度は箭弓稲荷神社総代・責任役員に御推挙頂き、任の重さに身の引き締まる思いです。平成十八年、若輩ながら総代を拜命し諸先輩の背中を見て職務を学ばせて頂きましたが、今後は更に広く関係各位の御指導御協力を頂き職責を果たせましますよう、よろしくお願い申し上げます。

箭弓様は私達地域の者にとつては牡丹園や周辺施設のテニスコート、紫雲閣、自動車学校等も合わせ、人生の折節に係わる楽しい場の中心です。私も小学生の頃、近所の友達と連れだって初午祭に出掛け、サーカスや見世物小屋をドキドキしながら巡った楽しい思い出が沢山あります。一方、広い視点で見れば、

江戸時代には各地の有志が商売繁盛の御利益を求め、講を組んで箭弓詣をし、今日では全国の野球少年達やプロ球団迄がYAKYUの神様を頼って詣でます。初詣の人波は市内人口の数倍にも及びます。

箭弓稲荷神社の今日の隆盛は御神徳の賜物であることは固よりですが、歴代の神職、職員の皆様、総代、役員の皆様、そして多くの崇敬者の皆々様の弛まぬ御尽力のお蔭と心から感謝申し上げます。後に続く者として微力ではありますが、箭弓の杜の繁栄の為、誠心誠意努力して参ります。

結びに当たり、箭弓稲荷神社にお繋がりする皆々様の益々のご隆盛を衷心より祈念申し上げます。

顧問就任

江野 祐一郎 殿

平成八年八月一日より責任役員に就任以来、二十五年間ご活躍頂いております。

竹間寛市 殿

平成九年八月一日より責任役員に就任以来、二十四年間ご活躍頂いております。

両氏には今後、顧問として大所高所から様々なご助言を頂きながら、神社の護持運営を進めて参ります。今後ともご協力を賜りますようお願い申し上げます。

総代退任

金子 一男 殿

【総代】は令和三年七月三十一日に退任されました。

金子氏は平成九年八月一日に、当社総代に就任以来、十四年間ご活躍をいただきおりました。

矢口 康雄 殿

【総代】は令和三年七月三十一日に退任されました。

矢口氏は平成十八年八月一日に、当社総代に就任以来、十五年間ご活躍をいただきおりました。

磯崎 慎一 殿

【総代】は令和三年七月三十一日に退任されました。

磯崎氏は平成二十七年四月一日に、当社総代に就任以来、六年間ご活躍をいただきおりました。

皆様には長きに亘り赤心より神社の護持運営にご尽瘁いただきましたことに、衷心より感謝申し上げます。今後ともご健勝にて、尚一層のご活躍をお祈り致します。

新職員挨拶

巫女 岡本 沙知奈



本年度から巫女としてご奉仕させていただきますことと

なりました。

以前、母も箭弓稲荷神社の巫女として奉職しており、私も幼い頃から巫女の仕事に興味がありました。今回、ご奉仕させていただくことになり、大変光栄に思っております。

精進してまいりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしく願います。